

(1)

令和4年7月10日執行

かすみがうら市長選挙公報

かすみがうら市選挙管理委員会

プロフィール

1963年8月8日生まれ。

明治学院高校、明治学院大学
へ進学後(中退)、印刷会社勤
務を経て出版業界へ。

2010年、結婚により宮嶋姓と
なり、家業の牧場に就業。

2015年、かすみがうら市議会
議員に挑戦し、初当選。

2018年、かすみがうら市長選
挙に立候補するも惜敗。

2019年、かすみがうら市議会
議員(二期)。

Q みやじま謙

検索

みやじま^{けん} 6つの全力!

愛される図書館・
文化交流センター整備
場所は市街地中央に、周辺緑地を
「こいの広場」に
乗合タクシーの
値下げ・拡充
常磐線横断、協同病院乗り入れ、
AI配車で予約なし乗車
安心して産み・
育てられるまち
産科・母子医療体制、小学校30人学級、
通学自転車助成
住み続けられる
地域づくり
旧小学校区ごとに交流拠点・
避難所確保、見守り強化
生活道路の積極整備
道路の修繕促進、「あぶない・せまい」
の徹底解消
農水産業の徹底支援
農道拡張、農業組織化、荒廃農地解消

私、みやじま謙は、子どもたちから一世代の方々まで、
すべての皆さまが夢と希望に満ちあふれ、この街に生まれ、
育ち、学び、住み、働いて「よかった!」と実感できる市政を
皆さまと共にめざし、実現して参ります。
どうか皆さまのお力、貴重な票で、
今度こそ、私、みやじま謙を市長として
働かせて下さい!



無所属

みやじま^{けん}

活力とあたたかさあふれる市政に。



「つながり」と「にぎわい」の
まちづくり

3 まちづくり

子どもの可能性をのばす
教育・子育て

4 教育

「かすみがうら型」
農業の実現

5 農業



活力とあたたかさ あふれる市政に。

みやじま^{けん}謙**6**つの全力!

▣ 市民に愛される図書館・文化交流センター整備に全力!

現在の複合交流拠点整備計画は、場所や施設の内容に多くの問題があります。この計画は全面的に見直し、より多くの皆さまが徒歩や自転車でも行ける市街地中央に、市民に愛される図書館・文化交流センターの整備を進めて参ります。

▣ 高齢者外出支援強化と交流拠点・避難所確保で「安心して住み続けられるまちづくり」に全力!

地域の高齢化、過疎化が進んでいます。今こそ、いつまでも「安心して住み続けられる」地域づくりが必要です。旧小学校区ごとのコミュニティ施設・避難所の整備、地域担当課の創設によるきめ細やかな見守り体制の構築、乗り合いタクシーの値下げ・拡充等で、安心して、健康的に過ごしていけるよう、医療・介護・福祉の充実・向上をめざします。

▣ 充実した子育て・教育支援で「住みたいまちナンバーワン」に全力!

地域の未来を担う子どもはまちの一番の「宝」であり、子育てや子どもの教育は、最も大切な施策です。「少人数教育」による質の高い教育、地産地消で実現するオーガニック給食による質の向上、18歳以下医療費完全無料化、中学校通学自転車助成等、子育て世帯を強力に応援する、「住みたいまちナンバーワン」をめざします。

▣ 生活道路の積極整備で生活利便性向上に全力!

皆さまからお預かりした税金は、「地域力」を高めるために活かしていくことが重要です。市民の命とくらし、雇用を守り、市民生活の利便性向上や交流の活発化、地域経済の基礎力を高めるために、生活道路の整備（危険道路、狭隘道路の改良、通学路の安全確保、歩道整備等）を積極的に推進して参ります。

▣ 農水産業の徹底支援と「かすみがうらブランド」のセールスに全力!

農水産業は、かすみがうら市の基幹産業です。高齢化や後継ぎ不足等、様々な課題解決とさらなる発展を図るために、農業の組織化・法人化を積極的に推進し、農業をめざす若い人たちの雇用や未来へとつなげて参ります。同時に、「かすみがうらブランド」の発掘・育成、そして市長がPR・セールスの先頭に立つことで、地域経済の振興とまちの活性化、雇用の創出を図ります。

▣ 土浦市との合併協議スタートで、さらなる活力に向け全力!

神立駅を結節点として生活圏を共有する「かすみがうら市」と「土浦市」は、まさに家族同様の関係です。大消費地の「土浦市」と農業が盛んな「かすみがうら市」が一緒になれば、『地産地消・最先端のまち』となり、さらなる飛躍への可能性が大きく広がります。「18万都市」の誕生で、活力あふれる未来を実現しましょう!



活力とあたたかさ

あふれる市政に。

みやじま けん



Q みやじま 謙

検索

後援会入会討議資料

プロフィール

1963年(昭和38年)8月8日生まれ

明治学院高校、明治学院大学へ進学後(中退)、印刷会社勤務を経て出版業界へ(政治、経済、健康、スポーツ、教養など様々な雑誌を担当)。

2010年(平成22年) 結婚により宮嶋姓となり、家業の牧場に就業。

2015年(平成27年) かすみがうら市議会議員に挑戦し、初当選。

2018年(平成30年) かすみがうら市長選挙に立候補するも惜敗。

2019年(平成31年) かすみがうら市議会議員(二期目)。

主な役職

- 霞ヶ浦ライオンズクラブ会長 (2017-2018)
- フードバンク茨城会員
- 大井川和彦後援会 かすみがうら・やわら会会長

趣味

読書、自転車、音楽鑑賞

好きな言葉

情熱

家族

妻、長女(6歳)、長男(4歳)、義父母

みやじま謙後援会

〒300-0214 茨城県かすみがうら市坂4335

TEL.029-896-1278 FAX.029-896-1189

<https://miyajima-ken.jp/>



少子高齢化、人口減少問題、さらには新型コロナウイルス感染症、頻発する自然災害など、目まぐるしく変化する社会状況の中で、今後、自治体が生き残っていくためには、常に「市民目線」で、市民の声に耳を傾け、臨機応変かつ柔軟に対応できる行政でなければなりません。

私、みやじま謙は、活力とあたたかさにあふれ、子どもたちからご年配の方々まで、すべての市民の皆さまの未来が夢と希望に満ちあふれ、この街に生まれ、育ち、学び、住み、働いて「よかった!」と実感できる市政の実現をめざして参ります。

市民、市議会、市民の財産である市職員が一丸となって、「くらし満足度ナンバーワン」の市政を創っていきましょう!

どうか皆さまのあたたかいご理解と力強いご声援を心よりお願い申し上げます。

みやじま 謙

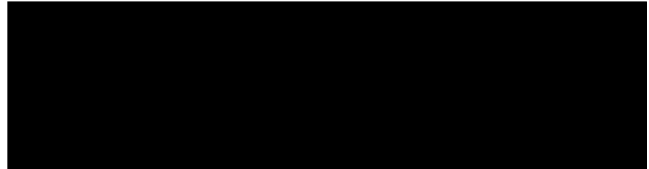
要望署名のお願い

現在かすみがうら市で進められている複合交流拠点整備計画には多くの問題点があるため、現計画を白紙撤回した上で、市民を交えて再検討することを求める要望書を市長宛に提出いたします。

できるだけ多くの市民の方にご署名いただき、本当に市民が求める文化・交流センターの整備を考えましょう。ご協力お願いいたします。

●署名簿提出締め切り 5月20日（木）

●提出場所



※注意事項

- ・署名は、かすみがうら市民であればどなたでも結構です。（年齢・性別不問）
- ・署名は、文字が書けないなどの特別な場合を除き、自署でお願いします。
- ・押印は不要です。
- ・署名用紙はコピーで増やして使えます。
- ・署名のご提出は直接お持ちいただいても、郵送でも結構です。

【要望署名に関するお問い合わせ】

文化・交流センターを考える会

事務局 ☎029-886-3122

現在の複合交流拠点整備計画の問題点

計画概要：市街地の交流拠点として、市民ホール、キッズスペース、図書閲覧スペース、行政窓口（現・中央出張所を移転）を有する施設ならびに防災公園を設置する

事業予算：約 26 億円（土地 11 億円、施設整備 9 億円、防災公園 6 億円）

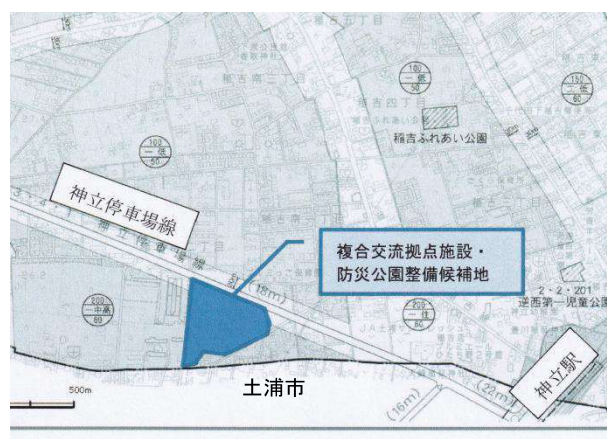
スケジュール：令和 3 年度、基本設計・調査・住民説明

令和 4 年度 用地取得、詳細設計

令和 5 年度 整備工事

問題点① 場所（稲吉南 2 丁目 3 番）

整備予定の場所は下稲吉中地区の南端、土浦市との隣接地「筑波ハウス」であり、施設利用者の半数以上が神立住民（土浦市民）になる可能性がある。これでは誰のための施設なのかわからない。多くの市民の利便性を考えれば、下稲吉中学校区の中心地域に設置すべきではないか。



問題点② 用地購入に 11 億円

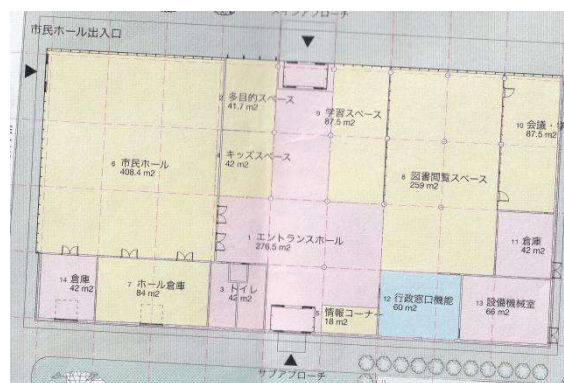
市の説明によれば、当初は用地面積約 5000 m²であったが、昨年 10 月に土地所有者（日立製作所）から「敷地全部 29000 m²ではどうか」と打診があり計画を変更した、とのことである。下中地区の中心地域には稲吉ふれあい公園（約 5000 m²）などの市保有地もある。コロナ禍の財政難の中、11 億円（坪単価 12 万 5000 円）もの用地購入は不要である。



イメージ図

問題点③施設の規模・内容・決め方

市街地市民 2 万人以上が利用する施設としては小さすぎる。施設面積は約 1500 m²で、図書閲覧スペースなどは約 260 m²（78 坪）しかなく、学校の図書室規模である。中心市街地にふさわしい充実した図書館やホールを整備すべきではないか。市民不在で計画を進めれば、市民の求める施設にはならない。



平面図

複合交流拠点は下稲吉中地区の中心に！
施設の規模・内容は市民の声を取り入れて！

複合交流拠点施設整備計画の再検討を求める要望書

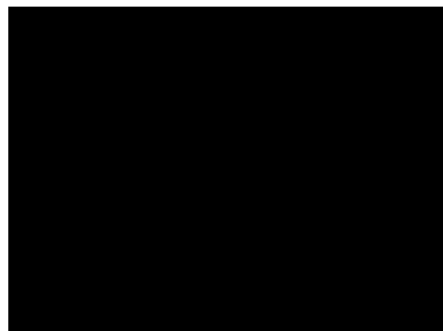
令和3年 月 日

かすみがうら市長

坪井 透 様

要望者

代表者



ほか 名

【要望趣旨】

市が進めようとしている複合交流拠点整備計画には大きな問題点があります。

- ①整備予定地が、下稲吉中学校区の中心から遠く離れており（土浦市隣接地）、多くの市民が利用する場所として不適切
- ②市保有地（稲吉ふれあい公園など）の活用を第一に検討すべきで、コロナ禍での財政難の中、11億円もの用地購入は不要
- ③2万人を超える市街地住民が利用する施設としては小さすぎるなど、施設の規模や内容に市民の声が反映されていない・・・などです。

つきましては、市は現計画を一度取り下げ、市民にとって本当に必要な公共施設のあり方から、市民を交えて再検討していただくよう要望します。

【要望内容】

令和3年度予算に組まれた複合交流拠点施設整備計画を白紙撤回し、市民を交えて計画を再検討すること

氏 名	住 所
	かすみがうら市
	かすみがうら市
	かすみがうら市
	かすみがうら市
	かすみがうら市

22年かすみ
がうら市長選

かすみがうら市長に宮嶋謙元市議 新人4人 僅差で勝ち抜く

任期満了に伴うかすみがうら市長
選挙は7月10日、市内33ヶ所で投票
が行われ、即日開票の結果、無所属
新人で元市議の宮嶋謙氏(58)が、医
師の金子敏明氏(33)、元市議の久松
公生氏(54)、同 古橋智樹氏(51)の
投票率が57%アップとなりました。

坪井市政の継承か、市民本位の市政を問う選挙

宮嶋謙候補は坪井市政 承するのか、市民本位の
を批判し「今の市政を継 市政に変えるのか。新し



かすみがうら市長選で勝利した宮嶋謙氏＝7月10日選挙事務所にて

かすみがうら市長選開票結果

当	7, 514	宮嶋 謙
	6, 852	金子敏明
	4, 848	久松公生
	1, 277	古橋智樹

いかすみがうら市をつく
ろう」と訴え、坪井市長
が計画する日立製作所の
旧筑波ハウス跡地に複合
交流拠点施設について
「全面的な見直し」を主
張、乗合タクシー拡充な
どを公約に掲げました。

一方、久松公生候補は、
坪井市政を全面的に評価
「坪井市政の継承」を訴
えました。

金子敏明候補は、昨年
12月に立候補を表明、
「ふるさとに恩返し」な
どと語り、出足早く選挙
戦に臨んでいました。

市民のための市政を 根付かせたい

古橋智樹候補は6月22
日の議会最終日に議員辞
職を提出、正式に立候補
を表明しました。

署名運動を行い、3千名
を超える署名が議会に提
出され「趣旨採択」とな
り、同制度は存続するこ
とになりました。

3人を破り初当選を果た
した。宮嶋氏は『今の市
政はなれ合いの政治』と
現職の市政を批判。前回
市長選にも挑んだ知名度
や市議2期の実績を掲げ
て選挙戦を繰り広げた。

11時過ぎ宮嶋氏の当選
の報が入ると同事務所に
集まった支持者から歓声
が上がりました。

宮嶋氏は「市を良くし
たいという皆さんの大き
な思いがつかんだ勝利。
市民のための市政を根付
かせたい」と語りました。

宮嶋氏は選挙前から
『市民が主体』『市民に
寄り添った政治』を強調
してきた。ただ合併17年
を経て人口は約5千人減
り、JR神立駅近くに人口
が集まる一方、霞ヶ浦地
区は過疎地域になり、地
域間格差も浮き彫りにな
る。格差解消へ向け『地
域毎に市民の声を聞く場
を設ける』と宮嶋氏。市
民に寄り添う政治行政の
実現に向けた手腕が問わ
れる」と述べています。

宮嶋氏が掲げた公約の
一つに複合交流拠点施設
建設等整備計画の見直し
があります。

裁判(公判)は5回で
結審し9月9日に判決が
下されます。

宮嶋氏が掲げたもう一
つの公約に、デマンドタ
クシーの拡充があります。

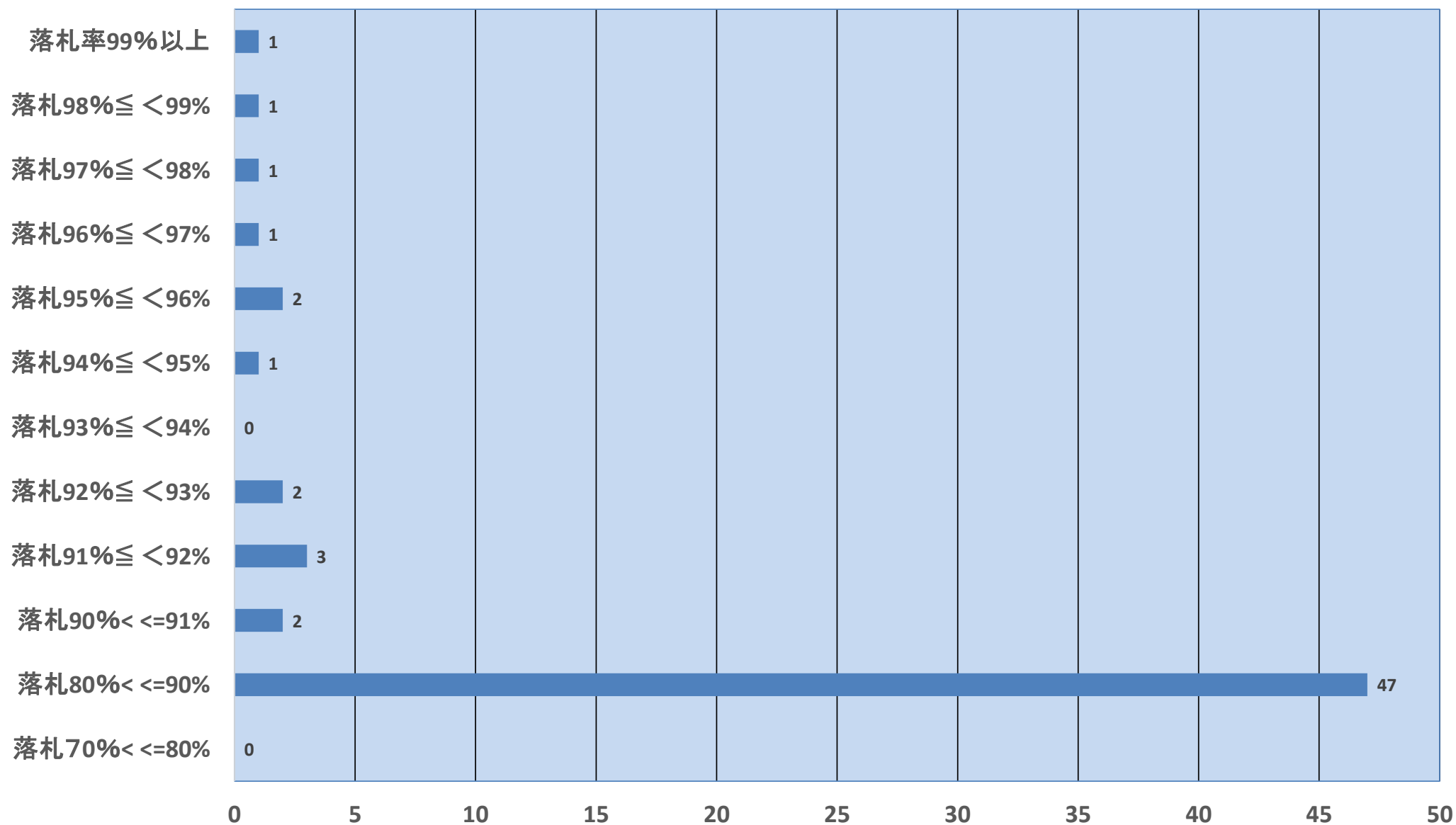
市民主体の政治に期待
11日付茨城新聞の記事
(解説)によると「かす
みがうら市長選は、市議
3人(矢口、設楽、佐藤)
の支持を受け、霞ヶ浦地
区で唯一の候補となった
宮嶋氏が、市議経験者ら

昨年3月に行われた
第1回定例会に坪井市長
が突然、同計画を公表。
これに関わる用地取得費
11億円の債務負担行為
(将来の予算執行を担保

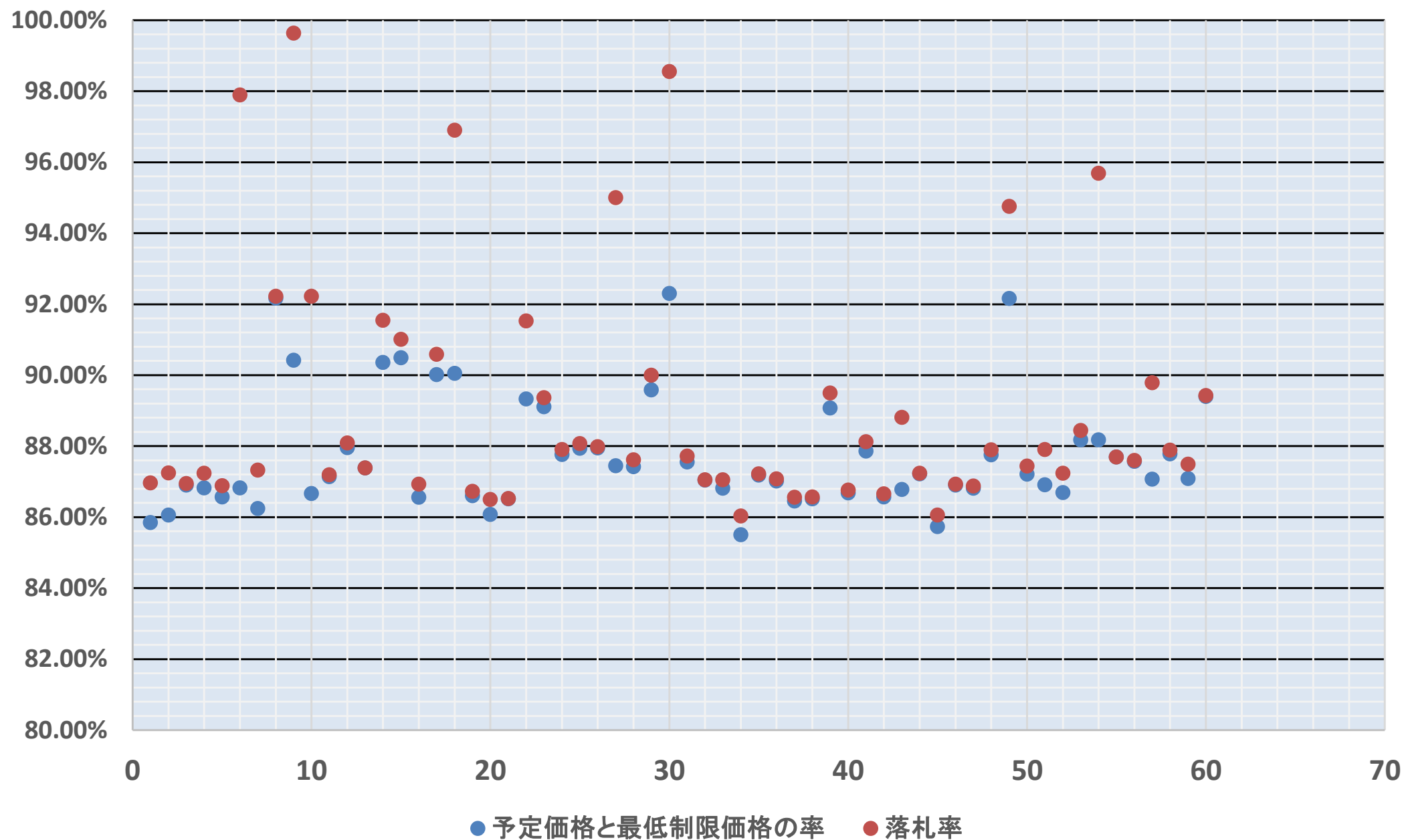
宮嶋氏が掲げたもう一
つの公約に、デマンドタ
クシーの拡充があります。

市民主体の政治に期待
11日付茨城新聞の記事
(解説)によると「かす
みがうら市長選は、市議
3人(矢口、設楽、佐藤)
の支持を受け、霞ヶ浦地
区で唯一の候補となった
宮嶋氏が、市議経験者ら

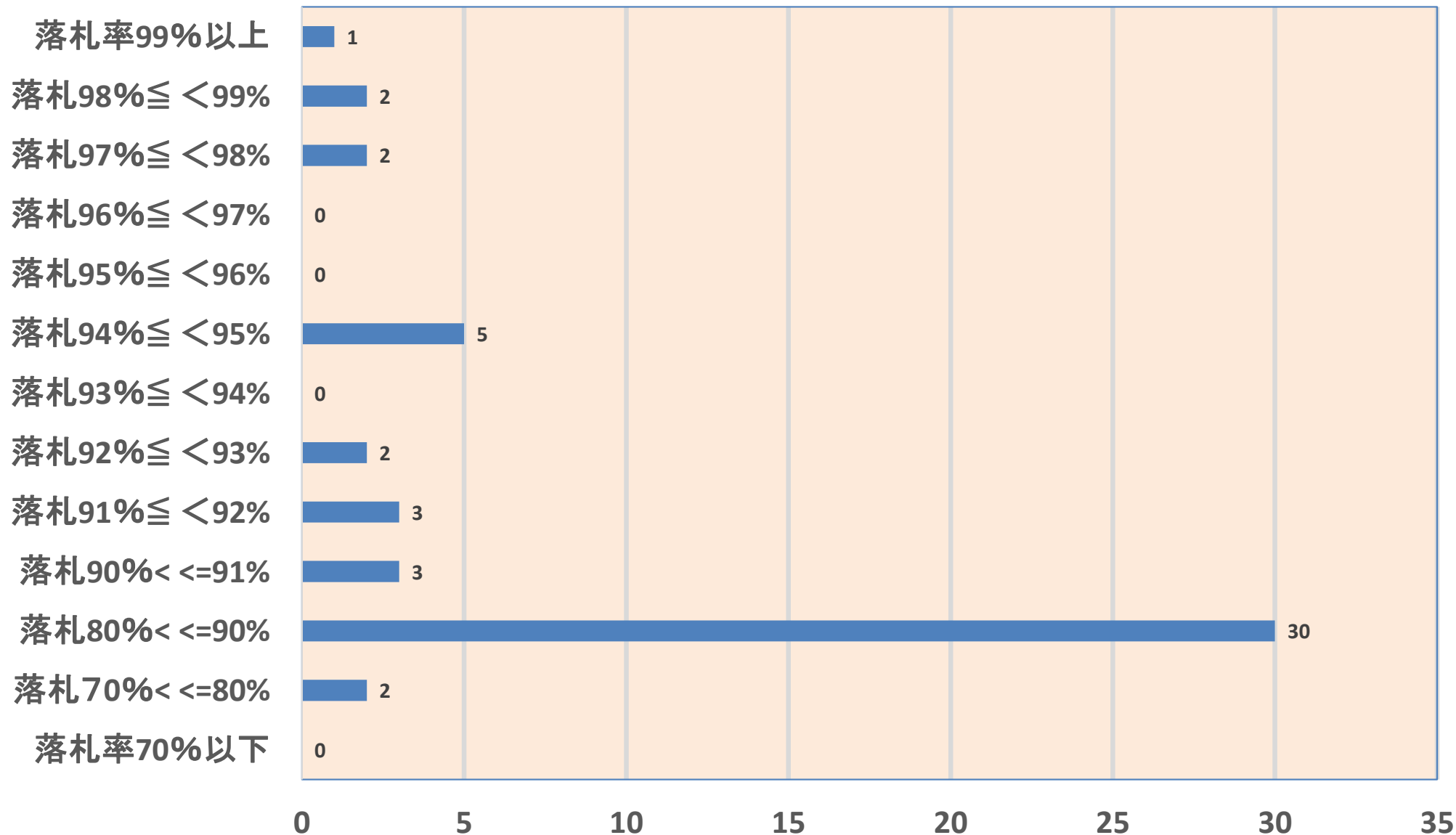
令和4年度建設工事落札率



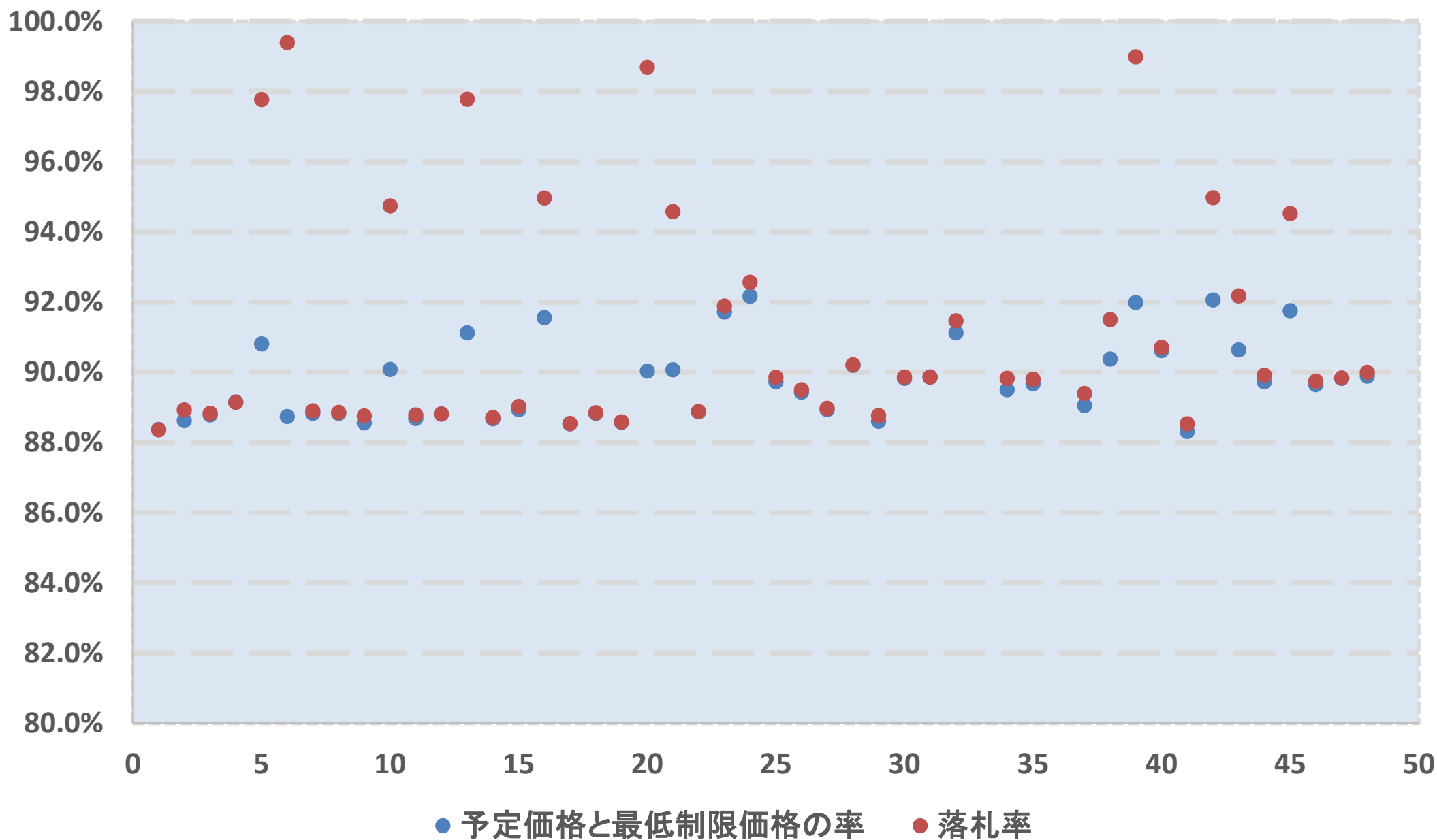
落札率と最低制限価格率 令和4年度



建設工事入札落札率 令和5年度



落札率と最低制限価格設定率 令和5年度



令和6年2月27日入札実施 条件付き一般競争(電子入札)

旧志筑小学校改修工事

予定価格	72,690,000		
入札業者	入札金額	同率	備考
(株)千和	71,960,000	99.00%	○
最低制限価格	66,868,000	91.99%	
(有)千代田エンジニアリング	66,100,000	90.93%	無効
(株)宮本建設工業	66,307,000	91.22%	無効
(有)飯塚工務店	66,720,000	91.79%	無効